

## セグメント情報

### 【事業の種類別セグメント情報】

#### 1. 報告セグメントの概要

当行グループは当行および連結子会社6社で構成され、会社ごとの財務情報を当行の取締役会に報告しており、経営資源の配分の決定および業績を評価するため、定期的に検討を行っております。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務等金融サービスに係る事業を行っており、「銀行業」、「リース業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国・外国為替業務等を行っており、当行および当行からの受託業務を主たる業務としている連結子会社2社を集約しております。「リース業」は、総合リース業を行っている宮銀リース株式会社であります。

#### 2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であり、セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

#### 3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(平成24年度)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	42,049	4,971	47,021	640	47,661	—	47,661
セグメント間の内部経常収益	81	349	430	383	814	△814	—
計	42,131	5,320	47,451	1,023	48,475	△814	47,661
セグメント利益	8,008	225	8,233	590	8,824	△2	8,821
セグメント資産	2,213,541	13,181	2,226,722	6,377	2,233,100	△9,545	2,223,554
その他の項目							
減価償却費	2,449	52	2,502	12	2,514	—	2,514
資金運用収益	31,281	6	31,287	75	31,362	△50	31,312
資金調達費用	2,002	82	2,085	13	2,098	△84	2,013
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,529	132	1,661	8	1,670	—	1,670

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。  
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等を含んでおります。  
 3. 調整額は次のとおりであります。  
 (1)セグメント利益の調整額△2百万円は、セグメント間の取引消去であります。 (2)セグメント資産の調整額△9,545百万円は、セグメント間の取引消去であります。  
 (3)資金運用収益の調整額△50百万円は、セグメント間の取引消去であります。 (4)資金調達費用の調整額△84百万円は、セグメント間の取引消去であります。  
 4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(平成25年度)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	42,335	5,329	47,665	626	48,291	—	48,291
セグメント間の内部経常収益	80	328	409	443	852	△852	—
計	42,416	5,658	48,074	1,070	49,144	△852	48,291
セグメント利益	9,727	263	9,990	643	10,634	△2	10,631
セグメント資産	2,332,003	14,587	2,346,591	6,668	2,353,259	△10,465	2,342,793
その他の項目							
減価償却費	2,289	103	2,393	9	2,403	—	2,403
資金運用収益	31,729	9	31,738	67	31,806	△46	31,759
資金調達費用	2,001	77	2,078	12	2,090	△76	2,014
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,068	82	1,150	3	1,153	—	1,153

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。  
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等を含んでおります。  
 3. 調整額は次のとおりであります。  
 (1)セグメント利益の調整額△2百万円は、セグメント間の取引消去であります。 (2)セグメント資産の調整額△10,465百万円は、セグメント間の取引消去であります。  
 (3)資金運用収益の調整額△46百万円は、セグメント間の取引消去であります。 (4)資金調達費用の調整額△76百万円は、セグメント間の取引消去であります。  
 4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

### 【関連情報】

#### 1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役員取引業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	24,450	8,574	7,574	5,139	2,553	48,291

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. その他には、償却債権取立益318百万円を含んでおります。

#### 2. 地域ごとの情報

##### (1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

##### (2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

#### 3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】 重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 該当事項はありません。